

復活&前進！ 新たな時代の地域学校協働活動

今年度も、小・中・特別支援学校で地域学校協働活動がスタートしました。

新型コロナウイルス感染症は5月8日から、「感染症の予防および感染症の患者に対する医療に関する法律」上の5類感染症に移行しましたが、3年に及んだコロナ禍においても、各学校でも様々な工夫をこらしながら協働活動を続けてきてくださいました。

これからもアイディアを出し合いながら、さらに活発な協働活動を実践していくことで、子どもたちに「生きる力」や「ふるさとを大切に思う心」を育てていくことができると思います。

また、大人たちが協力しながら自分たちを大事にしてくれる姿に触れることで、子どもたちの「自己肯定感」が高まるとともに、「孤立せず人とつながる力」の大切さを学んでいってくれるのではないかと思います。

今後も、地域・保護者の皆様のご理解とご支援、ご協力を宜しくお願いいたします。



《代陽小・サツマイモ植え》



《宮地小・田植え》



《松高小・町探検》



《文政小・書道サポート》



《麦島小・麦島音頭の指導》



《有佐小・花植え》



《泉小・放課後子ども教室》



《四中・地域未来塾》

参加者された婦人会の方が地域コーディネーターさんに伝えられたコメントです。

「あのあと6年生の家庭科の支援で学校に行った時に、（音頭を教えた）3年生の子供さんとばったり会ったんですよ。そしたら『あっ、麦島音頭のおばちゃんだ。こんにちは。』と言ってくれたんです。家庭科の支援も麦島音頭もホント行ってよかったあ。声かけてくれてありがとう。」

地域学校協働活動は、「子供たちへの効果」とともに、「地域の皆さんが元気に！」になっていただくことも目標としています。このような思いは「持続可能な活動」の実現への心理的な支えとなるもので、たいへん有難く思います。

令和5年度第1回八代市地域学校協働本部会議を開催しました。

5月31日（水）午前10時から、八代市公民館において八代市地域学校協働本部の第1回会議を開催しました。

会議には、本部長（教育部長）をはじめとする八代市教育委員会関係者、地域コーディネーター・統括コーディネーター・八代校長会代表・退職校長会代表が参加しました。

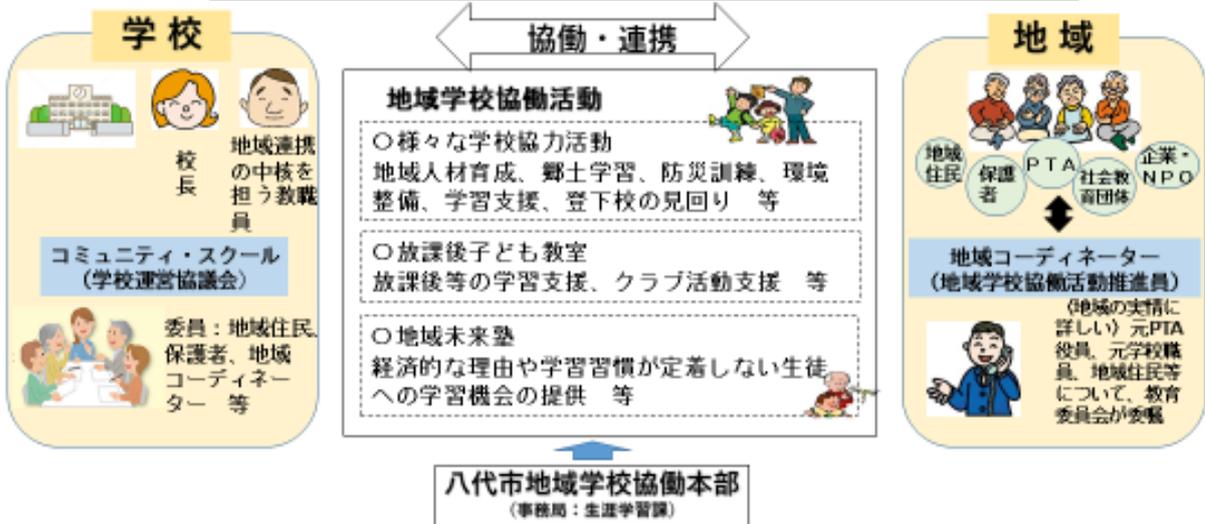
地域コーディネーターへの委嘱状交付後に議事に入り、八代市地域学校協働（推進体制や地域コーディネーターの役割・活動の流れ等）や本年度の事業計画（活動内容や強化事業等）についての説明を行いました。

その後、地域コーディネーターの連絡調整会議を実施しました。

新任の地域コーディネーター5名の方をはじめ、地域コーディネーターのみなさん、1年間お世話になります。



「地域と学校の連携・協働」の体制イメージ



【構成メンバー】

本部長：教育部長
 副本部長：教育部次長
 本部長：地域コーディネーター
 本部長：統括コーディネーター
 八代校長会代表
 八代退職校長会代表(R5より)
 八代市教育委員会関係課長

《役割》

- ・地域コーディネーターの連絡・相談窓口
- ・広報・啓発活動
- ・研修会の開催
- ・地域コーディネーター間の情報共有 など

統括コーディネーター

《役割》
 地域コーディネーターや学校への助言など

昨年度の協働活動の例

1 様々な学校協力活動

授業の支援や見守り 放課後の学習支援 読み聞かせ
 体験活動 作物や花の栽培 昔遊び
 郷土の伝統・文化芸能学習 職場体験学習
 交通安全教室 防災教室 卒業証書・記念品づくり
 不登校・別室登校児童生徒への支援 など

2 放課後子ども教室

ものづくり 読み聞かせ 文化活動の体験 運動遊び ゲーム

3 地域未来塾

予習 復習 補充学習 自主学習の支援

コロナ禍の間もありがとうございました

授業のめあてや

何をどこまで支援するとよいか

打ち合わせしよかね！

